

ひめしま

姫島



姫島小学校校歌

一、黒潮めぐる 姫島は
心のふるさと 朝夕に
集う船脚 海の幸
いざや鍛わん このからだ
姫島 姫島 われらの島よ

二、望東尼の跡を しのびつつ
学びの窓に 文読めば
心を洗う 波の音
いざやみがかん この心
姫島 姫島 われらの島よ

DATA

●人口193人
●男性90人、女性103人



南方上空から見た姫島、中央に位置するのが鎮山です。海に囲まれた島の人たちの結束は固く、近所付き合いは極めて深く、家族同様の付き合いをしています。地域でたて網を所有しており、毎日、地域の人が交代で水揚げを行っています。

ひきつ

引津



引津小学校校歌

一、朝日にはゆる 可也山の
すそにそびゆる 学び舎に
学びの道を いそしみて
ともに進まん 文化の光
仲良く伸びる 引津小学校

二、潮風かおる 引津浦
歴史は古き 白浜に
明日の郷土を 築かんと
足音高く みなぎる力
元気に伸びる 引津小学校

DATA

●人口5,575人
●男性2,627人、女性2,948人



糸島の観光地のシンボルと言えば、芥屋。芥屋大門は、柱状節理の玄武岩が見事な景勝地です。海側に洞があり、遊覧船で中に入ることができます。海水浴場周辺には、旅館が立ち並び、おいしい玄界灘の魚が楽しめます。

車

もバイクも必要ない島の魅力

一度行くと忘れられない島

姫島は、県西北端にありま
す。島の中央の鎮山からの眺
望は一度体験すると忘れら
れません。頂上には、昔、海賊
の襲来に備え、遠見の番所が
ありました。

糸島半島の眺望も抜群で
すが、唐津や呼子、壱岐水道
の島々から遠く壱岐まで望
むパノラマの景観は、迫力が
あり見応え十分。

車もバイクも走らない、必
要もない、本当の開放感を味
わえる島です。潮騒を聞きな
がらゆったりと時間を過ご
せば、日々のストレスなどが
解消できます。

波の穏やかな休日や週末
ともなると釣り人が多く、島
唯一の店シーガルショップ
はにぎわいを見せます。

野村望東尼と姫島

文化3（1806）年、福岡
藩士浦野勝幸の三女として

岐志漁港から市営渡船「ひめしま」で約16分。一日4往復します。島から見える芥屋大門、糸島富士（可也山）、雷山の山々を正面に、浮嶽、十坊山、鏡山なども見え、絶景です。

生まれた望東尼の幼名は「もと」。幕末、歌人として活躍していました。勤王運動を陰で支え、志士を匿い、荷担した罪で福岡藩の「乙丑の獄」によつて姫島に流されました。

高杉晋作の命で救出されるまでの約10か月、牢獄生活を送りました。この間、望東尼の生活とそれを世話した島民の様子が歌集『夢かぞへ』や『ひめしまにき』に残されています。

夢いっぱい校舎

姫島には小学校と志摩中学校姫島分校があります。島の西側にある木造の校舎は廊下でつながり、姫島の交流と文化の中心地です。ここでは、島民大運動会が毎年5月に開催されます。

年一回ゴーラが顔を出す

四方が海で囲まれた姫島では、時々、海で珍しい現象（ゴーラ）が発生します。

島の南側、東西の潮がぶつかる曾根崎の沖合は、遠くまで浅瀬になっています。5月の大潮の時には、岩礁が海面に顔を出し、その延長は600mにも及びます。





ユニークな木造校舎と全校児童（昨年の人権イベント）

海

と山に恵まれ、一度は住んでみたい

人情味あふれる人が多い

旧小富士校区と芥屋校区がひとつとなり、引津校区となりました。農村集落と漁村集落があり、人が良く働ける者が多いのが自慢です。

校区には船越や岐志新町、芥屋、福の浦に漁港があり、新鮮な魚介類がたくさんあります。ちょうど今季は、焼きガキが最高です。水揚げしたカキを、その場で焼いて食べることが出来ます。

県道沿いや芥屋大門公園など物産直売所もたくさんあります。新鮮な食材を使った料理も教えてくれます。

糸島を代表する景勝地

この校区には糸島観光のシンボル芥屋大門があります。波の中にそびえ立つ巨大な岩窟と柱状節理が連なる岩肌は、玄界灘の風光と相まって、壮観な姿です。日本三大玄武洞のひとつに数えられています。

小富士から芥屋に車を走らせると小高い丘に瀟洒な別荘やリゾートマンション、工房の看板などが目につきます。農産物や海産物が豊富であり、また、風光明媚な校区です。

四季の見どころ

小富士の泉川は、夏、黄色いハマボウの花でいっぱいになります。この時期、加布里湾には生きた化石カブトガニが番で産卵に来ます。

芥屋海水浴場がにぎわうころ、芥屋大門祭り納涼花火大会が盛夏を告げます。秋から冬、春にかけてのカキ、早春のイカカゴ漁、約300本の梅が咲き誇る小富士梅林、桜の名所、船越の万葉の里公園など四季を通して見どころがいっぱい

威信をかけた学童相撲

芥屋・引津地区学童相撲大会は28回を数えます。育成会主催で、行政区対抗の団体戦と学年別の個人戦があります。

練習から、子どもと保護者、地域の人たちの熱の入れようは、半端ではありません。行政区の威信をかけた戦いが展開されます。女子も強いぞ。



約300本の梅の花が咲き誇る小富士梅林